衆議院議員・小児科医 No.528

迎 廃 故 月

3

0

12

県

外

. で 最

終処

分する

以

述 土 け

ま

の た長

3

は は

ŧ 帰

は 年

福

島県に約束をして

い

ま

す。

聞

部 知子: が 処分場の国有化で埋 事務局長 な務め 立

三や土はどこに?

れ生る。 後に行-棄物 え 1 染土 施 て 9 員 以設 度 11 ゃ 連 ほは る わに 内に の 中 双 東 れ 東 かを視 蕳 葉 京 電 ドー 発ゼ 貯 町 の こと大熊 どの 蔵 福 除 察し を開 染」 ム十数杯分も 島 第一 ような局 の ました。 労出した後、 会」 で 出 原 る超 てき 発 は の 面 1 5 た 事 党 発 を 2

境省

菅野村I

な

つ

を

k 壌g 以 ら買 め廃 府 立 g 以 環 最 初に 物 外 1) 境 取省 ഗ で の 下 訪 8 が つ ま て 民 れ 放 千 間 ツ た 以 始 理 ゃ 上 め の の が は、 産 1 た 焼 物 心配 IJ 処 日 却 質 0 業 に汚 分場 廃 福島 万ベ 1 灰 棄物業者 0 な クレ 鼠県富岡 ぞす ま ント 時 す が がれ ル 埋 た か 町 ラ 土

て

全

除染土· 南 を道路の下に再利 相馬 市に除染土を再

を環境省に提案し きを使い、 方針を立てまし とし、8千ベクレ する実証事業を見に行きまし 分場を十 染され 相馬市長は、 くことも出来まし 下と条件付きで 『の公共 に 30年 た津 分に見つ 除染土も国道 事 一以内に 波堆 3 た。 で 千べ ル 積土や 海岸の 使 てきたと けることは た。 県外で いってよ k 大 に使うこと g 以 解 防 レル/k 桜井 体 災林 の い 下なら 最 がと前の 話 利 が 困 れ 10 を 難処環用 g

全

玉

を測定、 今後、 1 法 し 玉 め ています。 0 で で 盛土から湧出する のベク 使 年度内には安全宣言を 分な検証 用することを クレ が 認め ル か が必 k b 葽 環 原子炉 g 以 れ 水 で る 境省 の す。 下 放 ベ 等 は

あル規計

る は 制 画

ニック(湘南台)理事長 現在、厚労委員会・原子力問題調 查特別委員会筆頭理事 あべともこ 公式Twitter @abe tomoko https://twitter.com/abe_tomoko あべともこ事務所 公式Facebookページ

https://www.facebook.com/abetomoko.jp

衆議院議員あべともこ

神奈川12区(藤沢市・寒川町) 当選7回、東京大学医学部卒業、 小児科医、あべともここどもクリ

プロフィール

あべともこ

検索



あべともこと共に歩む会後 援会入会のご案内及びボラ ンティアスタッフ募集中!

特定の企業や団体などに依 存しないあべともこの活動 は、後援会の年会費やカンパ によって支えられています。 あべともこの活動にご支援頂 ける方は、お気軽に事務所に お問い合わせください。

立憲民主党神奈川県連 〒231-0012

横浜市中区相生町 4-69-4F TEL 045-228-8591 FAX 045-228-8592



染土 と問 ま 題 れ 作 ŧ ŧ t ま ij o 終 処 題 ふ で る ŧ ŧ ゎ 理 失 問 IJ 汚

善農地にも除染土を使って復興

利用する実証事業につい た田 後に飯館 聞きました。 長や 新たな土で農業が成り立つ 泥地 還 し 分 中俊 た。 するの の 地区長、 1 区 · を運 にフレコンバックの 村の農地造成に除染土 地を案内し か 村長は、 前 は別問 び 、 村 の 原子力規制 入れ造成に アドバ 題 た農業 復興拠 て、村役場 であると 委員 イザ 使うと 点 0 Ĭ 長 尃 除 を 門 住 染 の 藤沢市鵠沼石上 1-13-13-1 F

原 発 は

衆議院議員 あべともこ事務所 **T**251-0025 FAX 0466-52-2681 E-mail: inochi@shonanfuijsawa.com TEL 0466-52-2680